

Passer un après-midi

15



前の五月に、私はたびたびある池のほとりへ坐りに行きました。その池いつも素晴らしい睡蓮で蔽われていました。その年は雪どけがおそかったために、水の高さがいつまでも大変高くありました。それで、茎が割合にみじかく、浅いところしか生長しない睡蓮は、水をつきぬけてくることができませんでした。薄い水の層のしたに、何百という蕾が見えました。それは長くのびたの先に、おお！ まったく、切れそうにのびた頸の先に、小さい頭がのびているようでした！

きようとする彼らの願いには、なにか雄々しいものがありました。私をひっぱる太陽にいいました。〈太陽よ、君は勝つだろうか〉

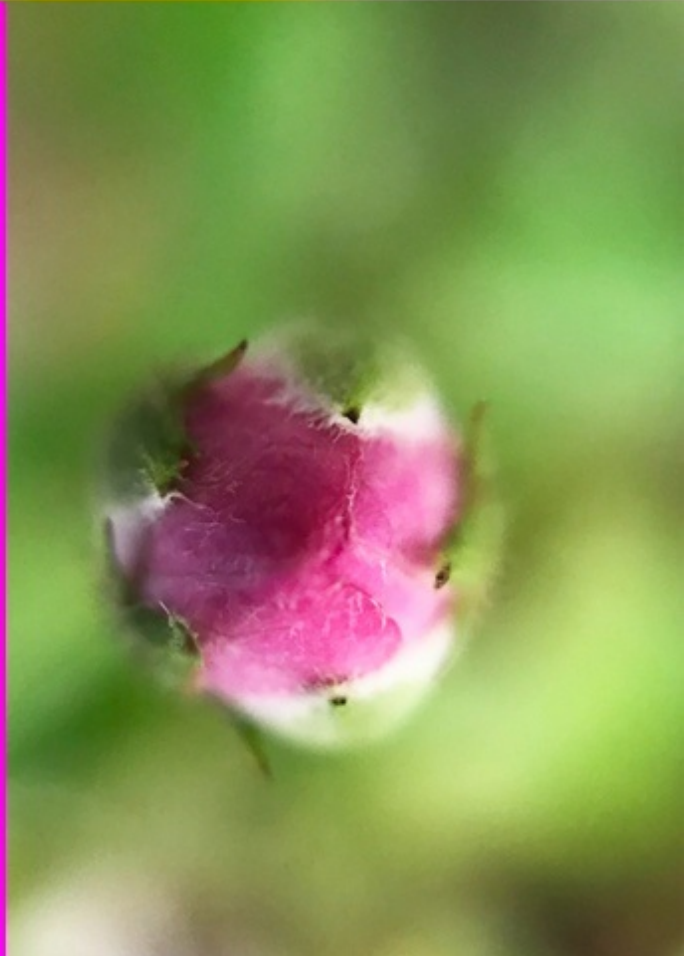
太陽が勝ちました。私の出発するまえに、白蠟のような美しい花が、水の上にのびました。

十不定法…する。er つらぬく、表面へあらわれる。
On voyait (cf. une dizaine de 十は zaine de 十は のような. au B dre (引きのぼす) の過去分詞のほかに、形容詞などを繰返して力をつ。 t vieux, mais très vieux 彼らは年寄だ、まったく。 à s
pre 切れるくらいに、à十不定法は文尾におかれるとき限度をすことがある。 cf. Il gèle à pierre fendre 石も割れるほど凍
quelque chose d'héroïque なにか英雄的なもの。 quelq
 e = something に形容詞がつくときは de をはさむ規則である
 dis ← dire 言う。 attirait ← attirer 引っばる。 triompheras

マクロレンズって5万円ぐらいするんですが、これは100円です。前々からスマホ用のこういうレンズって気になってたんですが、それでも千円ぐらいする。そんなに使わないだろうしなあ、なんて思ってたんです。でもまさか100均で売っているとは。

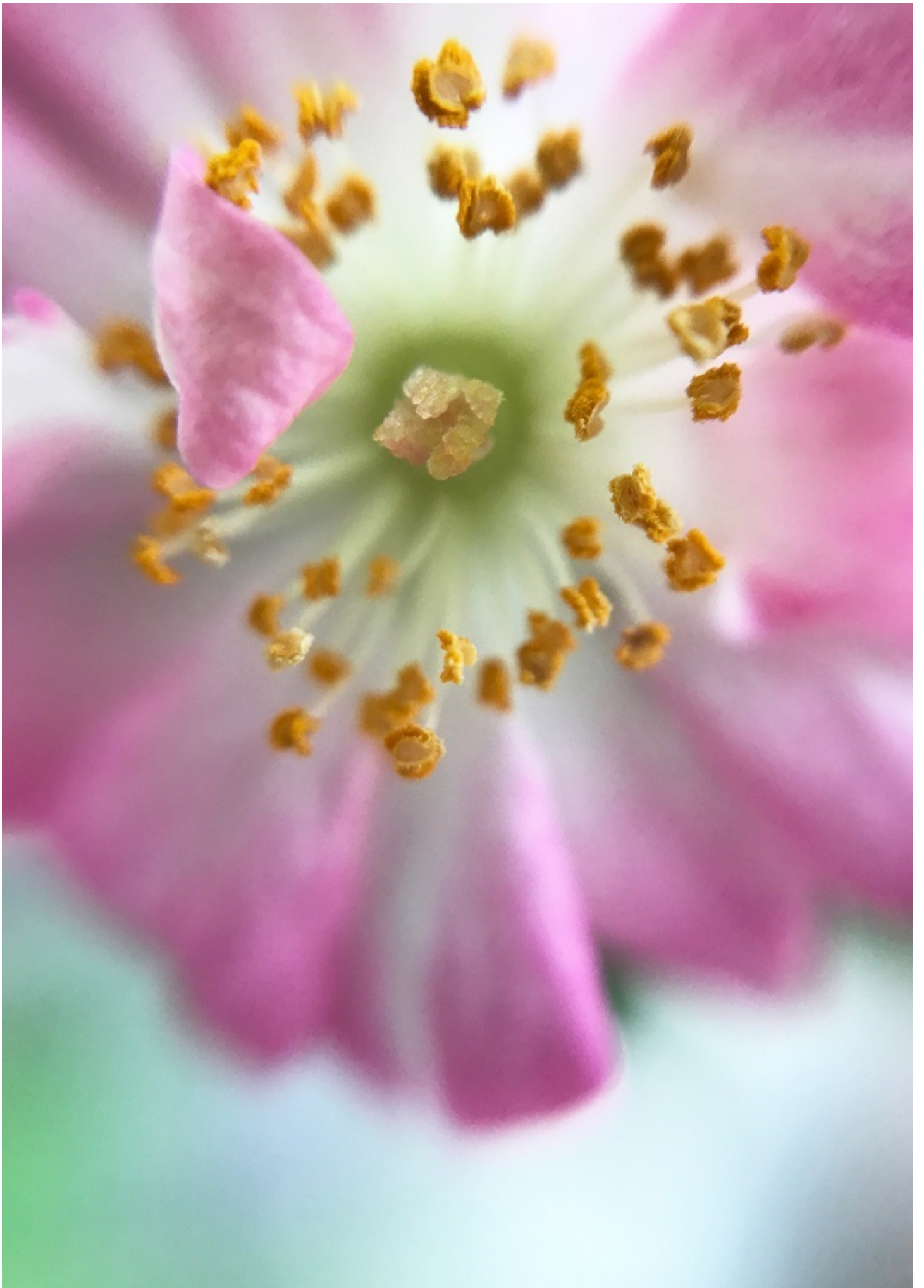
これは試さずばなるまいで。ぐっふっふ。

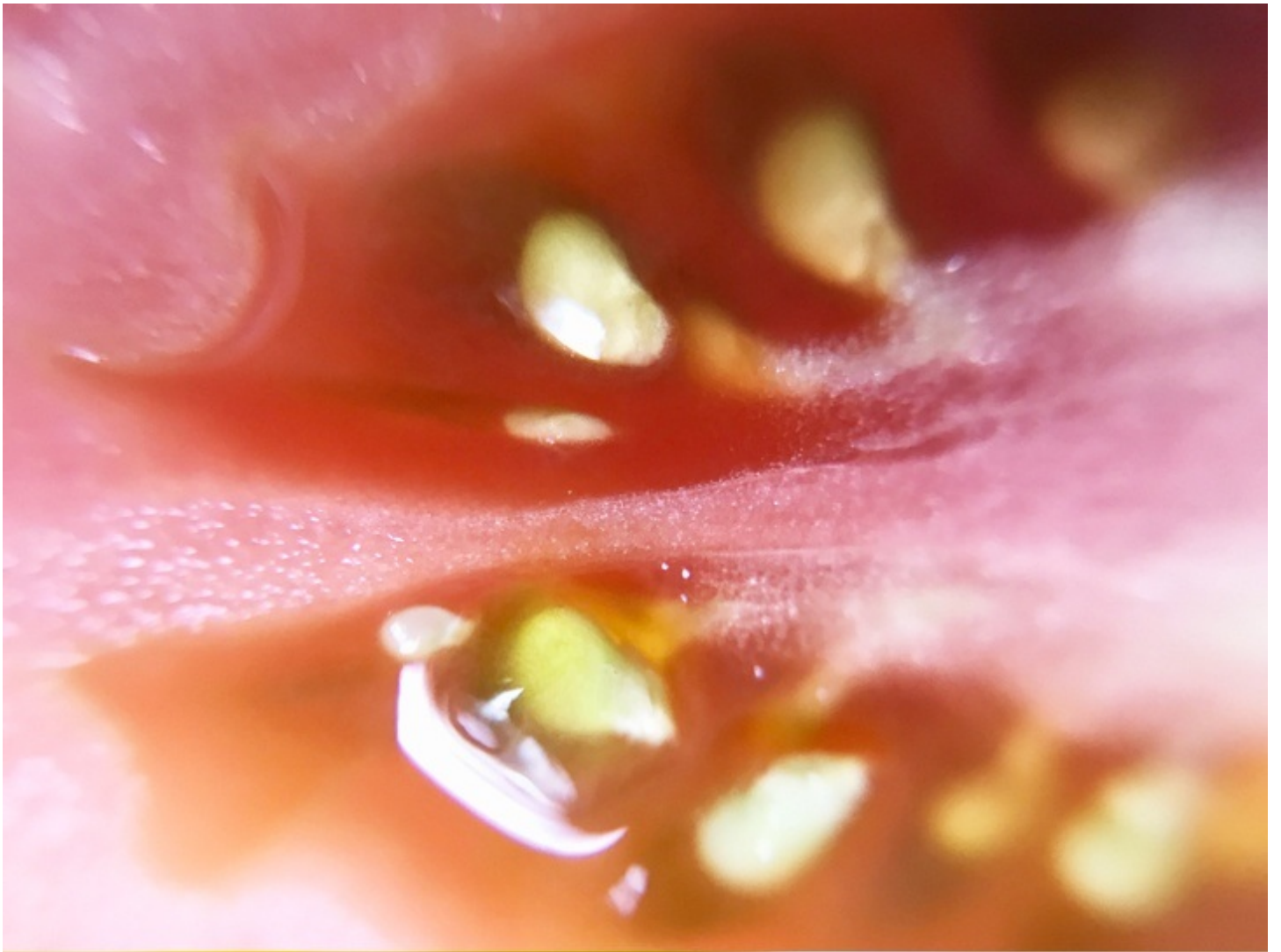














- 2 ページ ラベンダー ネジバナ ペチュニア
- 3 ページ カモミール つめきり草 れんげローズ
- 4 ページ 金魚草 イタリアンパセリ
- 5 ページ れんげローズ ミント
- 6 ページ れんげローズ
- 7 ページ ミニトマト パプリカ
- 8 ページ カモミール バジル

所詮100円なので、おもちゃっぽい写りしかしないんだろうなと、思っていました。

例えば、ピントがどこにあってるかわからないとか、形が歪んでるとか、輪郭が滲むとか、奥行き感がないとか。

で、結果はこんな感じです。正直、もうマクロレンズいらんな、と思いました。

5万円対100円ですよ。

ピントの合う距離が掴みにくいとか、手持ちなのでぶれるとか（基本マクロは3脚撮影です）、被写界深度が超浅いとか、不満はなくもないんですが、それを補ってあまりあるコストパフォーマンスの良さ。

百均すごいわ。

そのとなりに、魚眼レンズとか、広角レンズもあったな。

望遠レンズでないかなあ、、、。

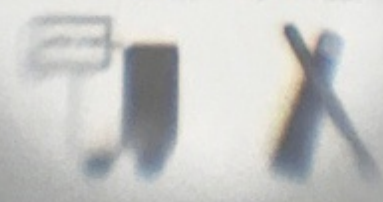
shampoo kit



toothbrush

shampoo

rinse/soap





ズッキーニ、ナス、ベーコン、玉ねぎ、プチトマを切って、
オリーブオイルとジェノベーゼで炒め、ローズソルトひとつ
まみ、甘口の白ワイン一振り味付けする。

炒めないプチトマをひとつ添えるのは、夏は水分のある食材
を加えると、食べやすくなるから。

ご飯は解凍してオリーブオイルで炒めたもの。

これを少しずつスプーンで混ぜながら食べる。

このズッキーニはローマ種というらしいけれど、普通のか
まわない。

ズッキーニだけに、スッキーにすれば良い。



ー ほうれん草のココナッツカレー ー



ほうれん草は軽く茹でてアク抜きする。
適量のココナッツミルクと合わせてミキサーにかける。
残りのココナッツミルクと混ぜ、ひよこ豆を加えて鍋で
加熱する。沸騰させたり煮込んだりしないこと。
人数分より少ない目の甘口のカレールーを割り入れ、溶
かす。

お皿に盛り付け後チーズを載せる。写真ではシュレッド
チーズを使っているが、塊感のあるクラッシュチーズの
方が良い。

夏だし、煮込むと暑くて食べにくいし、ちょっと生っぽ
い感じがポイントなので、沸騰させたりしないこと。
ココナッツミルクの甘さを楽しむので、辛口のルーは回
避したほうが良いと思う。

ココ夏ミルク、、、くっくっく。



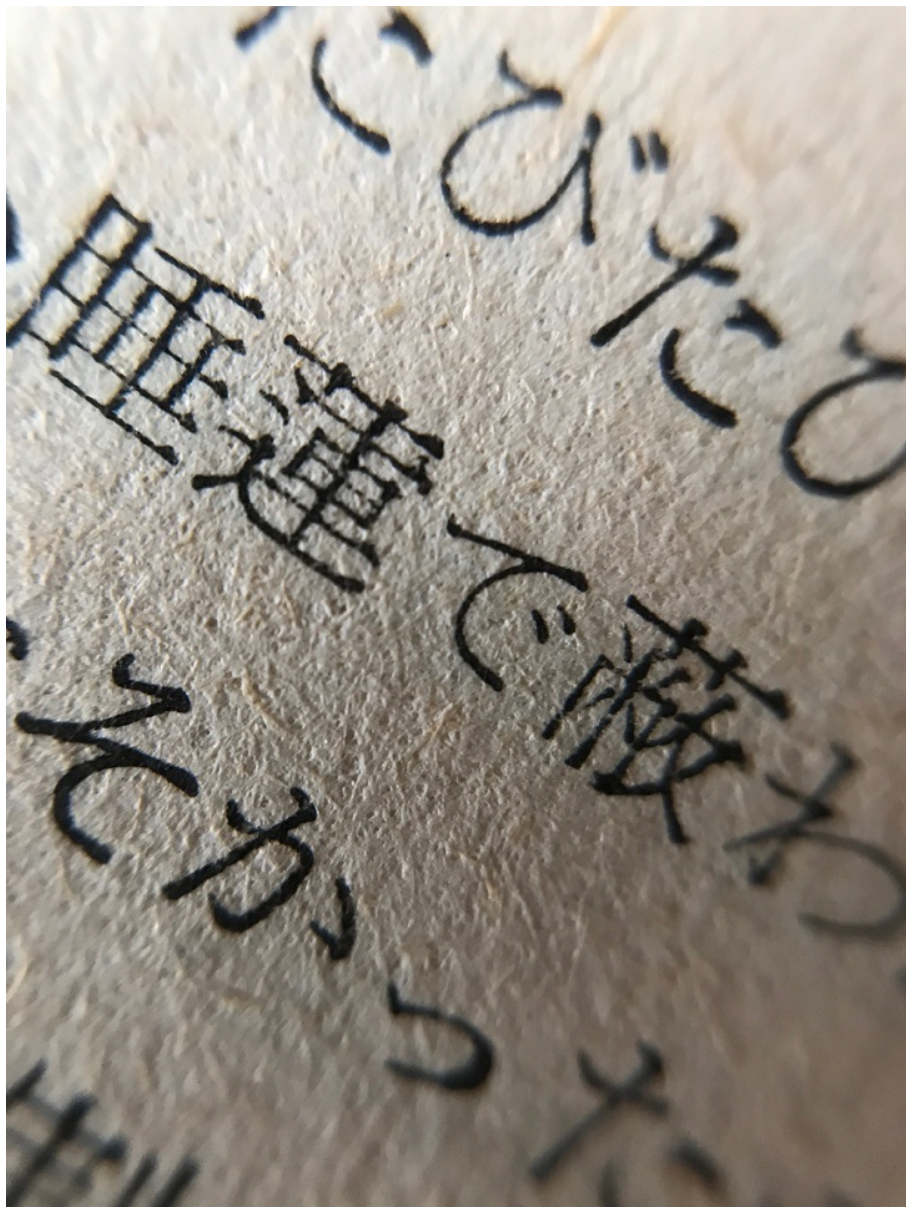
ー そらまめとトマトのニョッキ ー



ソラマメの塩ゆでにして皮を剥く。生のがなければ冷凍でもよし。
ニョッキは湯がいておく。

トマトをスイカ切りにしてオリーブオイルで炒める。
身が崩れたところで火を止め、生クリームを投入。
ローズソルトで味を整え、ニョッキを加えてなじませる。
皿に移してソラマメを飾れば完成。

生クリームの代わりに豆乳でも良い。投入だけに。



真下魚名の既刊

[京都路地入 宵々々山](#)

[カメラ散歩 夏待ち](#)

[Trabelogue ep.14 La Collina](#)

[京都路地入-Kyotologie- 旅の音](#)

[Trabelogue ep.13 東京](#)

[春の野を行く](#)

[Trabelogue ep.12 桜咲くみち](#)

[京都路地入-Kyotologie- 学校の桜](#)

[passer un après-midi 14](#)

[コトノコト II](#)

[コトノコト](#)

[京都路地入-Kyoutologie- 雪 嵐山](#)

[Essai](#)

[からくれないに V](#)

[からくれないに IV](#)

[からくれないに III](#)

[からくれないに ni](#)

[からくれないに](#)

[林檎の樹の下で](#)

[Travelogue ep.11 青い森の国へ](#)

[晩夏を探して II](#)

[京都路地入-Kyotologie- 八朔](#)

[京都路地入 -Kyotologie - 前祭](#)

[Flower Garden III Hydrangea](#)

[Flower Garden III](#)

[お散歩カメラ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 軒の下ガーデン](#)

[Travelogue ep.10 ランチに間に合えば](#)

[たそ彼時まで](#)

[京都路地入-Kyotologie- 鴨川](#)

[passer un après-midi 13](#)

[梅催い、晴れ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 二条通](#)

[passer un après-midi 12](#)

[京都路地入-kyotologie- えべっさん](#)

[京都路地入-kyotologie- 京都駅0番線](#)

[le temps](#)

[京都路地入-kyotologie- 御所一般公開](#)

[Travelogue ep.9 ここのPizzaは出前を頼めない](#)

[京都洛以外-Kyoto Lucky guy 2](#)

[Travelogue ep.8 タルトまで60km](#)

[京都路地入-kyotologie- 萩を巡りて](#)

[Travelogue ep.7 晩夏を探して](#)

[passer un après-midi 11午後の過ごし方](#)

[京都路地入-kyotologie 祇園祭 後編](#)

[京都路地入-kyotologie 祇園祭](#)

[京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺](#)

[京都路地入-kyotologie 一保堂](#)

[京都路地入-kyotologie 無鄰庵 茶室](#)

[京都路地入-kyotologie 無鄰庵](#)

[京都路地入-kyotologie 吉田山](#)

[サマータイム・ブルーズ2](#)

[京都路地入-kyotologie 一条通](#)

[桜守りの庭](#)

[後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電](#)

[梅催い、雨模様](#)

[「passer un après-midi 10 午後の過ごし方」](#)

[冬の手紙 2](#)

[冬の手紙](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4](#)

[ilminaria 2](#)

[ilminaria](#)

[Flower Garden II](#)

[Travelogue ep.05 山へ行く](#)

[Flower Garden](#)

[Travelogue ep.04 蓼科へ](#)

[passer un après-midi 9 午後の過ごし方」](#)

[Monochrome](#)

[passer un après-midi 8 午後の過ごし方」](#)

[passer un après-midi 7 午後の過ごし方」](#)

[空と菖蒲と、蓮と](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2](#)

[Travelogue ep.03 近つ淡海](#)

[passer un après-midi 6 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」](#)

[「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」](#)

[Photo「花水硝」](#)

[「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」](#)

[「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」](#)

[「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」](#)

[「passer un après-midi 午後の過ごし方」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[「Travelogue ep.02 桜巡り」](#)

— 僕カノシリーズ —

[「僕が彼女に殺された理由（わけ）」](#)

[「僕と彼女の選択の事由（わけ）」](#)

[「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」](#)

[「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」](#)

[「僕と彼女と複雑な関係者たち」](#)

[「僕と彼女と単純な関係式」](#)

[「僕と彼女と校庭で」](#)

[「僕と彼女と校庭で 夏」](#)

[「僕と彼女のアリア」](#)

[「黄金の麦畑」 1.Largo](#)

[2.Allegro molto](#)

3.Adajo

[「黄昏の王国」](#)

[イーリアス編](#)

[アリシア編](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」](#)

[「Travelogue ep.01」](#)

[Photo「Hina」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mj」](#)

[Photo「bleu, jaune, vermillon」](#)

[Photo「H.45」](#)

Photo「Fly me to Paris I～XIV」

[Photo「祇王 こけのころも」](#)

[Photo「空と雨と6月と」](#)

小説

[「ネガティブズ2」](#)

[「ネガティブズ」](#)

[Photo「空と僕と自転車とni」](#)

[Photo「空と僕と自転車と」](#)

[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)

[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき春の野に行く」](#)

[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)

[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)

[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちようちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンス あのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憧憬だけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)